

JTJ 宣教神学校の講師の方々、卒業生、在校生の方々

題：ベトナム在住の日本人信徒から日本のプロテスタント諸教会へのお願い
ー在日ベトナム人技能実習生と留学生への伝道
ーベトナム語聖書とベトナム語訳の三浦綾子さん書籍の配布への協力



主の御名を賛美いたします。

私はベトナムホーチミン市に 14 年間に住んでいる者で現在 JTJ 宣教神学校の神学部（通信）で学んでいる在校生です。私の妻はベトナム人で、私もまたベトナムに永住しようとしています。皆様にお願ひがあり、この手紙を書いています。

（1）状況

近年日本の少子高齢化が激しく進んだ事から日本の労働力不足を補うため、日本政府と企業は親日の国であるベトナム国からの技能実習生および留学生の受け入れを積極的に進めています。現時点でベトナムからの技能実習生の数は第 2 位であり、ベトナム人留学生の数は中国を抜き第 1 位になりました。最近、彼らはコンビニや飲食店などでよく見かけますが、多くは工場、倉庫、建設現場、農場などのあまり見えないところにいて日本の社会を底辺から支えています。

日本の国際化の観点からも多様性の観点からも外国人の受け入れはとても良い事なのですが、その入国管理プロセスにおいては人身売買と言われても仕方がないような中間搾取があつて（実際、日本政府を国連とアメリカが長年それを非難しているのですが）それが原因で極度の貧困に陥りながら働いているベトナム人が、日本に多くいます。一方ベトナムにいるベトナム人の若者の側も、あまり深く考えず、語学の準備もせず、貧困からの脱却を目指しに出稼ぎに行こうとしてしまいます。ベトナム国内に、甘言でうながすブローカーがいるからです。

雇用者によるパワハラが理由で逃亡せざるをえない状況に追い込まれても、現状サポートしているところは日本国内にほとんどありません。私の知る限りで眼に見える活動をしているのは福島郡山カトリック教会だけ。結果、ベトナム人の起こした犯罪が時々報道されています。

同様の問題があつた韓国の場合、およそ 25 年前から同様の問題に取り組み、最終的には雇用許可制度を導入する事で入管の入り口を絞り、且つ、技能実習生に転職を認める事によって、問題をほぼ解決させました。現在の日本の状況はその状態に達するまでの過渡期のようなのですが、これから解決まで、いったいどれくらいの時間が掛かるかわかりません。

（2）“このような状況で、イエス様ならどうなされるだろうか？”

仕事柄、私は以前から、そういう技能実習生の問題や留学生の問題があるのは知っていました。JTJ 宣教神学校の学びを進めていくにつれて、“このような状況でイエス様ならどうなされるだろうか？”と私の悩みが深まり、段々と“傍観者”でいる事ができなくなっていました。誰かを非難したいわけではありません。ただ、具体的な解決までの期間、宣教を通して日本で困難に陥っているベトナム人に愛の手が差し伸べられてほしいのと、また、主のみわざが日本でもベトナムでも現れてほしいのです。“変わればよいな”ではなく、何か動かなければならないと思いました。

（裏面に続く）

(3) ベトナム語聖書と三浦綾子さんのベトナム語訳の書籍を送るミッション

私の方で、ベトナム語聖書と三浦綾子さんのベトナム語に翻訳した“光あるうちに”および“旧約聖書入門”を1,000部ずつ用意しました。既に印刷も終え、今、私の手元にあります。

- (A) ご要望をいただければ、無償で、それぞれ3冊ずつ、皆様の教会にお送りします。
- (B) 貴教会がベトナム人とのコミュニケーション上や文化の違いから問題が起こった時のため、在ベトナム日本人信徒数名とベトナム無認可（地下）教会の協力で相談窓口のチームを作りました。
- (C) ホームページ“ベトナムから来た案山子”を用意しました。www.vbtj.org
今後聖書の学びのための資料や賛美の楽譜などをアップしていきたいと思っております。

これは無償です。貴教会の信徒や兄弟姉妹がベトナム人技能実習生や留学生に出会う事ができるのかなど、誰にも分からないからです。何らプレッシャーを感じる必要はありません。

ただ皆様にこの問題（現代の在留異国人）に関心を持っていただきたいという事と、合わせて、

- (1) 皆様の教会の信徒の方がファミレスやコンビニなどの身近なところでベトナム人を見つけたら、何でもよいので声を掛けてみていただきたく思っています。また、
- (2) ベトナム語聖書を置いている教会として上記HPに貴教会の名前と住所を載せさせていただきたいと思っております。私たちからも、近所に在住しているベトナム人が貴教会に繋がるよう考えてみたいと思っております。

ベトナム人側は生活は職場や学校との行き帰りだけで、会話をする日本人および会話の内容に変化が乏しく、その日本人たちを通してしか日本の社会を知ることができません。同様の資格で入国した同年代のベトナム人が友人で、職場や学校を離れると日本にいながらベトナム語の社会に戻ってしまいます。多くは10代後半から20代半ばまでの者でそもそも親元を離れる事自体、人生で初の経験です。それゆえ、彼らの多くは孤独なのです。

ホームページの連絡欄から、または oshio@ktaccounting.com.vn から私にご連絡いただけると、とても有難い事と思っております。皆様からご連絡いただけます事を祈っております。

2018年8月20日

栄光在主

大塩 英人

Vietnamese Bible To Japan (VBTJ) 代表

(最近は精度も上がり同様の文は Google 翻訳で作れますが、何かメモを渡したい場合の参考例)

わたしは、きんじょのキリストきょうかいの.....といます。さいきん、きょうかいに、ベトナム語のせいしょと、ベトナム語の本がとどきました。みなさんからもベトナムのことをおしえてほしいとおもっています。にちようびに、じかんがあれば、きてみませんか？

Tên tôi là, của Giáo hội Tin Lành gần đây. Hiện tại, nhà thờ của chúng tôi có sách và sách kinh thánh bằng tiếng Việt. Chúng tôi cũng muốn tìm hiểu thêm về Việt Nam từ bạn. Nếu bạn có thời gian vào Chủ nhật, hãy đến nhà thờ của chúng tôi !